

## 本田校区の取り組み

令和5年4月

○平成31年4月

本田校区自治連合会にて、生活支援体制整備事業を受託し活動開始しました。自治連合会福祉委員会が中心となり活動を行っています。

○令和元年9月

先進地区（可児市若葉台、美濃加茂市古井地区）への視察研修を行いました。地域活動の場の重要性、外国人とのコミュニケーション方法、交流活動について学びました。

○令和元年12月

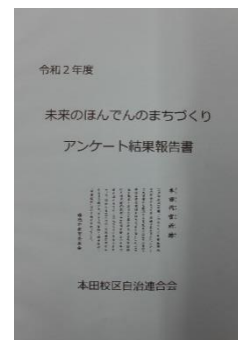
住民勉強会を開催しました。

「いつまでも安心して暮らしていくために」をテーマに、様々な視点からつながりの大切さを再確認しました。



○令和2年10月

「未来のほんでんのまちづくり」に関する住民意識調査を実施しました。地区ごとの傾向と自由記述により住民の皆さんの希望を把握しました。



○令和2年10月～

福祉施設連絡会議を開催しました。福祉施設と地域住民のネットワーク作りを目指し、定期的を開催しています。



○令和3年6月～

回覧形式により福祉に関する情報を知っていただくほんでんレポートを毎月発行しています。



○もやいの家駄菓子屋交流事業への協力を行っています。

- ・参加募集チラシの配布
- ・運営に対する応援（施設周辺の交通整理、駄菓子屋さん会場の整理、販売助務ほか）

○令和4年7月～

上本田地区においてサロン（上本田カフェ）を開催しました。身近な地域でおしゃべりできる場になるよう、その後も定期的  
に開催しています。



○令和4年12月

住民勉強会を開催しました。防犯から住民同士のつながりづくりについて考え、皆さんの意見で「支え合いの樹」を作りました。



○LINE グループ「ほんでん福祉応援隊」にて、福祉に関する情報の共有、イベントへの協力者募集等を行っています。

今後もほんでん福祉委員会の活動をご紹介します。